

基礎（1・2年）の復習は夏休み中に ～ 夏休みの進路の取り組み～

1学期末テストが終わり、いよいよ夏休みがやってきます。「海に、山に、どこで遊ぼうか……」という計画は来年に置いておいて、今年は「進路獲得」に全力を傾けましょう。

7月11日（月）から保護者懇談会が始まります。そこでは高校進学をはじめとした進路の話が出てくるでしょう。第1回進路希望調査を出してもらっていると思いますが、自分自身が「どの学校に進学したいのか」を考えていかなければなりません。

そして、合格の可能性です。1学期の今の段階で断定する必要はありませんが、「志望校に合格するためには実力テストでこの点数くらいを取れるようにしたい」、「調査書の評定（通知表の成績）を上げていかなければ」という話になることもあるでしょう。

まずは学習計画から

今まさに、入学試験で合格できる点数を獲得できるだけの力を身に付けていかなければなりません。これから短縮授業で午後の授業がなくなり、5週間の夏休みに入ると学校の授業はありません。今こそ、受験勉強に集中する時です。

まずは学習計画からです。1学期は計画通りに進みましたか？ 多くの人がうまくいかなかったのではないのでしょうか。でも大丈夫、まだまだ間に合います。1学期でうまくいかなかった原因を究明し、夏休みの計画に生かしてください。

目標は、9月7日(水)の第2回実力テストまでに1, 2年の基礎の復習を終えることです。

部活動も考慮して学習計画を立ててください。3年生は部活動の中心ですから、部活動も全力で取り組んでください。ただし、部活動を勉強できなかった理由にしてはいけません。

部活動の無い日の朝は、思い切って早起きしてみましょう。朝5時には明るくなり、窓をいっぱいの開けるとさわやかな風が吹き込みます。午前中はエアコンなし

でも過ごすことができ、勉強もずいぶんはかどります。午後は蒸し暑くなりますから、趣味や読書などの時間に充てます。20 分以内の「昼寝」(長すぎると良くない)は頭をリフレッシュさせてくれます。夜はまた少し勉強して早めに寝ます。夏休みだからといって昼前に起きるようなことをしていると、勉強を始める頃には気温が上がりなかなかかどりません。

エアコンを効かせすぎると体温を調整する機能が低下し、体調をこわしてしまいます。夜は午後の暑気が残り勉強はあまりはかどりません。しかし朝寝坊でなかなか眠くならずついつい夜更かししてしまい、また朝寝坊という悪循環に陥ります。気をつけてください。

夏休みは、進路決定のための情報を集めるよい機会です。進路希望調査では、自分の夢(就きたい仕事)を決めかねている人が多いです。中学校の図書室に仕事についての本が数多くあります。また、お盆には多くの親戚の方とお会いする機会もあると思います。いろいろな人の話を聞いて、自分の「夢」を描いてください。

偏差値の使用について

進路の話の時に、本校では偏差値を資料として使います。これは、生徒のみなさんの一人ひとりが希望する進路への合格の可能性を検討するための材料の一つで、それ以外の意味はありません。また、学校で使用する偏差値は本校の生徒のデータのみから算出した数字ですので、一般の模擬試験や塾の偏差値とは異なります。詳しくはこの進路だよりの裏面に掲載していますので読んでください。

学校案内パンフレットを入れたボックスを 各教室に置きます

高等学校・専修学校などの今年度の学校案内パンフレットを入れたボックスを3年生の各教室に置きます。これからさらに多くの学校から送られてきますので、2学期になるとボックスが3つか4つ必要になると思います。

各学校がどのような授業をしているかなどを調べる材料にして、志望校を決める参考にしてください。